

目標達成計画

事業所名 グループホームゆのやま

作成日 : 平成 23年 12月 15日

評価結果

市町提出日 : 平成 23年 12月 16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時の備蓄について、現状は3日分の飲料水のみである。局地的災害ではそれで足りるかもしれないが、東日本大震災並みの広域災害を考えると、現状では準備不足といえる。	最低でも1週間分の飲料水と食料を用意し、ライフライン(電気・ガス)が止まっても一定期間は十分生活できる備えをしておきたい。	職員会議や運営推進会議において、様々な立場の人の意見を参考にして防災マニュアルの見直しを図り、備蓄状況その他災害時の備えを改善する。	3 か月
2	26	ご家族の意見を十分反映したサービス計画を目指し、少しずつ意見をフィードバックしやすい様式への変更を行っているが、未だ改善の余地は残されている。	より完成度の高いサービス計画の様式を作る。	ご家族の意向をもっと細かいところまで把握し、その意見を反映できるよう、家族の意向欄があるサービス計画書2を作ってみる。	3 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。